

## 1. 設立目的

### 私たちはALL BASKETBALLを実現する

日本のバスケットボールの未来を輝かせるために、日本のバスケットボールに関わる全ての人々が、1つのチームとして、持つべき「志」、目指すべき「目標」、するべき「行動」を、同じ理念の元で進めていきたい

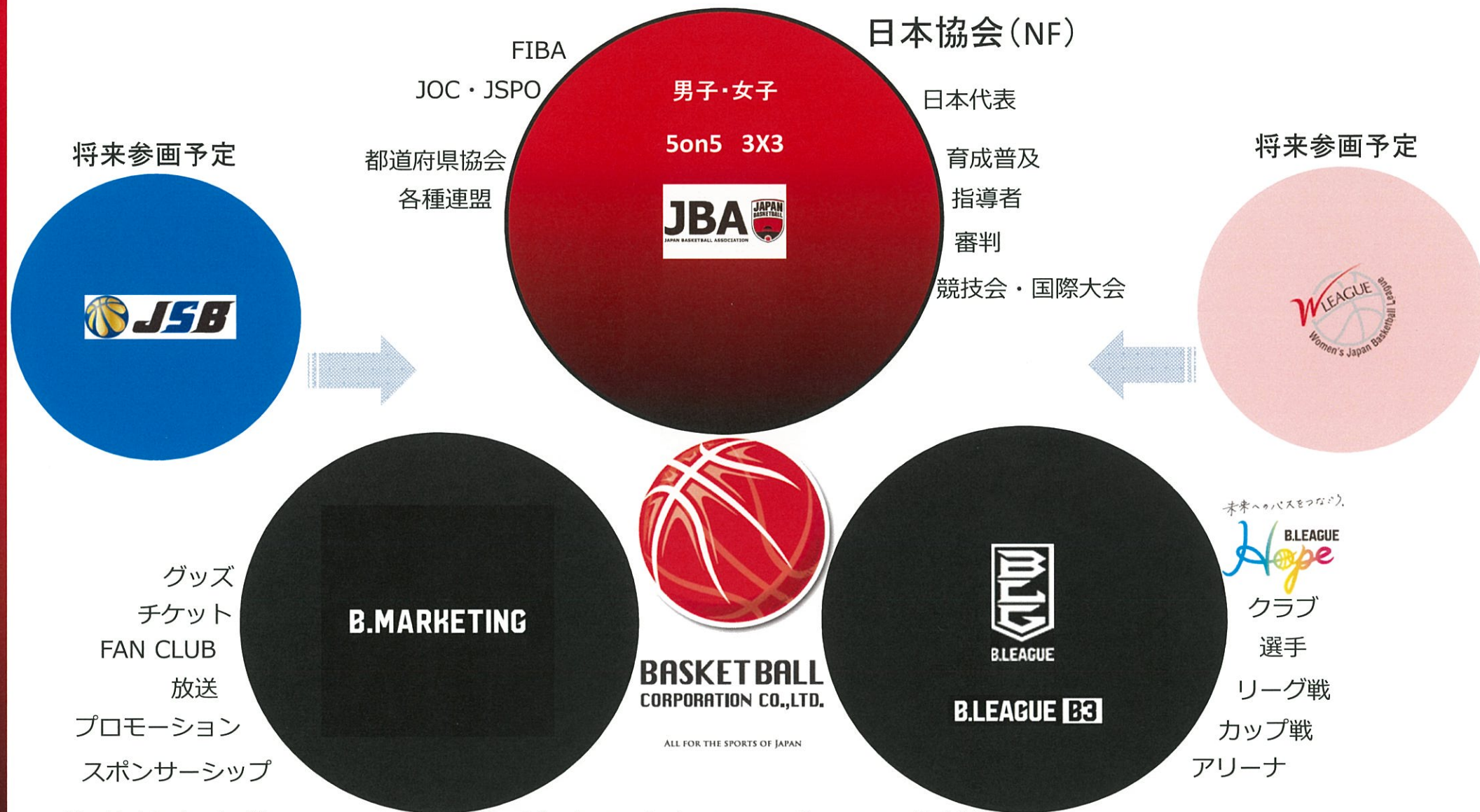
- ◆ “見えない「壁」や「境界」”を突き破り、さらにバスケットボール競技を広げていく
- ◆ バスケットボールファミリーの意識の中に引かれたバスケット界に対する境界線を壊す
- ◆ 日本代表が世界の強豪国と伍して戦い、アジアの壁を突き破る
- ◆ 日本バスケットボールは、あらゆる “Border” を “Break” する

私たち日本バスケットボールの統括団体は、私たち自身をBreak the Borderして、団体で働く全ての人を強化養成する仕組みを作る



【バスケットボール・コーポレーション株式会社(B.CORP)】

# B.CORPは ALL BASKETBALLを実現する



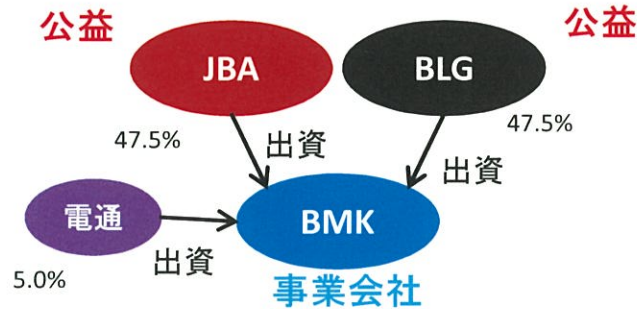
## 権益統合事業

【社名】バスケットボール・コーポレーション株式会社  
 【登記日】2019年1月4日  
 【資本金】5,000万円  
 【株主】JBA (47.5%)、B.LEAGUE (47.5%)、B3 (5%)  
 【子会社】B.MARKETING株式会社 (株主比率95%)  
 【主な業務】総務・人事・経理業務の代行

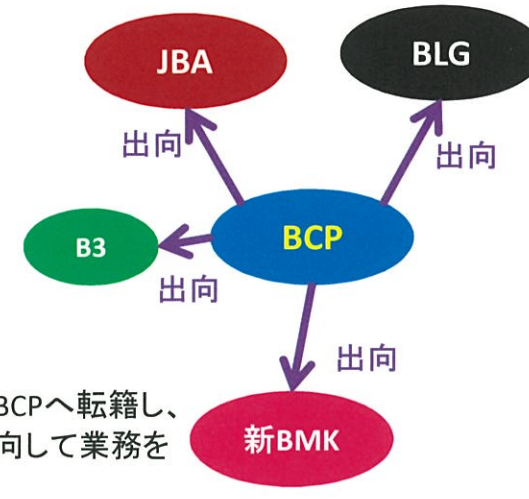
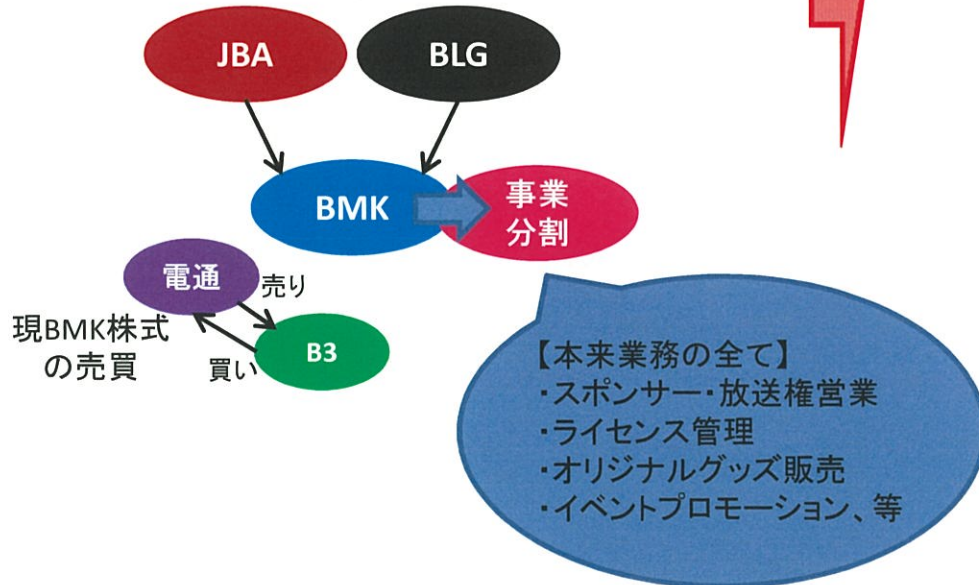
## TOP LEAGUE (男子)

## 2. 設立までの流れ

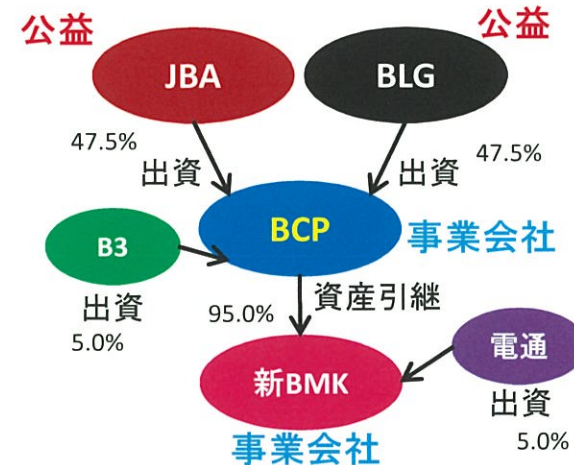
【現状】2018/12/1時点



【BMKの事業分割：本来業務は新BMKへ】



【新BMK設立と現BMK商号変更＝BCP設立】



## バスケットボール・コーポレーション株式会社 (B.CORP)

### ◆ 設立意義

- ✓ NF・リーグ・事業会社が一体となるために必要な組織 (※)
- ✓ ステークホルダーの異なる各団体を一つに纏め、多方面の視野と強みを持って活動を行うことが、スポーツ文化の創造・スポーツビジネスの発展には極めて重要
- ✓ 各団体に所属する職員の「一体化」による組織力強化、人材育成・養成
- ✓ 競技・業界を越えた多様性 (ダイバーシティ) ある人材登用の実現と、ハイブリッド効果の追求

※公益法人 (JBA・BLG) の上位にホールディングカンパニーが作れないためハブ会社とした

### ◆ 何がどう良くなるのか

- ✓ ALL BASKETBALLカレンダーの整備
- ✓ 興行のプロ化 (競技団体仕様⇒プロ仕様)
- ✓ ALL BASKETBALLでのブランディング・広報・プロモーション
- ✓ プロ人材の交流 (多様な領域経験が可能に)、最適配置 (適材適所)
- ✓ 情報共有/共通インフラ整備によるビジネスチャンスの拡大
- ✓ 地方協会やBクラブへの幹部人材供給・人材交流

### ◆ スケジュール

- ✓ 2019年1月 設立、総務・人事・経理部門の移管、JBA・BLGは公益事業に特化
- ✓ 2019年7月 全職員が転籍、B.CORP本格稼働

**B.CORPは、スポーツに関わる人材養成を通じて産業化を実現する**